

づくりをめざして の基本計画まとまる

下水道は、都市施設の一つということで、大都市を中心に整備が進められてきましたが、国土全体にわたり水環境を守るという観点から、都市部の下水道整備はもとより市町村の下水道整備が進められております。

小野町にも美しい自然環境が残っており、この水環境を守り、次世代に伝えていくことは夏井川上流域に住む者の責務であると考えられます。

更に、生活環境の向上による汚水処理の必要性も高まり、中心市街地内への公共下水道整備

は住民の生活になくはならないものとなっております。

そこで、町では快適環境のまちづくりを進めるため、下水道事業の推進は必要であるとの考えから、国県の補助を受け、策定作業に取り組んでまいりました。

このほど中心市街地を含む一五五ヘクタールを区域とする基本計画を取りまとめたところであります。

基本計画のあらましは次のとおりです。

◆下水道の役割

生活環境を改善します。
くみ取りトイレから水洗トイレになり、お子さんやお年寄りも安心して快適な生活ができます。

汚れた側溝がなくなり、街がきれいになります。

汚れた水を処理場で処理しますので、海や河川がきれいになり、水環境が改善されます。

家の周りや道路に降った雨はすみやかに下水道管を流れるので、浸水から街を守ります。

◆下水道のしくみ

家庭・学校・工場等から排出された汚水は、下水道管の中に入り、下水処理場に送られ、下水処理場できれいな水に処理されて右支夏井川に放流されます。

◆下水の排除方式

下水の排除方式には、「合流

式」と「分流式」があります。

「合流式」は雨水と汚水を同じ管で排除する方式です。

一方、「分流式」は雨水と汚水を別々の管で排除する方式で雨水は側溝などを通して直接河川に放流し、汚水は下水処理場まで別の管で運ばれます。

小野町では「分流式」を採用します。

◆下水道事業財源のしくみ

下水道事業を執行・運営していくためには、建設費及び維持管理費が必要となりますが、その財源については次のとおりとなっております。

建設費

- ・国費（国庫補助金）
- ・地方費

- ・県補助金
- ・下水道事業債
- ・受益者負担金
- ・個人負担分

- ・町費

下水の排除方式

下水の排除方式には、「合流式」と「分流式」があります。

「合流式」は雨水と汚水を同一管によって排除する方式です。

「分流式」は雨水と汚水を別々の管で排除する方式で、雨水は直接河川へ放流し、汚水は下水処理場まで別の管で運ばれます。小野町では「分流式」を採用します。

